

地域に根差した臨床と研究から  
住民の健康を守りたい



## 尾崎章彦氏

南相馬市立総合病院  
外科医

医師としての自分の在り方を見つめ直したいと、震災3年後に南相馬市立総合病院に赴任した尾崎章彦氏。すでに行われていた地域住民のための臨床と研究に身を投じ、自らも世界に発信してきた。

取材●田川丈二郎